

日本胸部外科女性医師の会 (WTS in Japan)

第11回胸部外科女性医師の会を終えて 齋藤 綾

第11回日本胸部外科女性医師の会は2016年9月29日、第69回日本胸部外科学会定期学術集會会場である岡山コンベンションセンター内にて、朝食会形式で開催されました。

今回は日本心臓血管外科学会の主導で若手の意見集約、若手同士の交流、知識技術の育成促進を目標に活動を広げるU-40 Under-Fortyについて関東支部より幹事3名にご参加頂き、活動状況のご紹介及び今後の課題などについて意見交換を行いました。

U-40(正式名称:日本心臓血管外科学会、The Japanese Society for Cardiovascular Surgery Under-Forty)は2014年第44回日本心臓血管外科学会学術総会(熊本)特別企画において満40歳以下の会員全員で構成される正式な学会内の組織として活動されています。日本心臓血管外科学会の支部構成に準じて全国8支部に分けられており、支部ごとにBasic Lecture Course (BLC)を開催し座学・実技・意見交換の場を設けるなどの活動が行われています。

また、一般会員からの意見箱として円滑に学会幹部へ上申するパスとしても活用されています。U-40における女性会員数は122名(U-40全体の9.2%、2015年12月31日)と日本心臓血管外科学会女性会員202名のうちの過半数が40歳未満であり今後も女性会員の増加が予想されます。先輩女性医師から若手女性医師へのキャリアアップ(学会での役職、教授・部長職を目指すか)、私生活(結婚・出産)、男性社会での生き延び方、留学などに関する意見交換の機会が設けられることが期待されています。

今年で11回目を迎えた今回の集會では、過去の著名な先生方にご講演を賜っていた過去の集會と趣向を変え、胸部外科学会の



将来を担う若手医師(特に今後増加が予想される女性医師)の代表としてU-40関東支部幹部の先生方や心臓外科・呼吸器外科の指導的立場におられる著名な先生方にもご参加いただき実りのある意見交換が出来たと感じております。このような意見交換の場をWTSの定例集會も含め今後も継続的に持ち続けられる様に微力ながら貢献できるように世話人一同心より願っております。